

平成28年度 第1回 染色体遺伝子検査部門研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【 160016576 】

テーマ	学ぼう、染色体遺伝子検査室のレベルアップめざして
開催日時	平成 28 年 11 月 20 日（日）9 時～13 時
会 場	静岡赤十字病院 2 号館 4 階 第 1 会議室 〒420-0857 静岡県静岡市葵区追手町 8-2
内 容	8:45～ 受付 9:00～10:50 第1部 IS015189の取得と維持 1. 『静岡がんセンターにおけるIS015189取得のための 取り組みについて』 静岡県立静岡がんセンター 病理診断科 阿部 将人 先生 2. 『遺伝子検査分野におけるS015189取得と維持について』 国立がん研究センター中央病院 病理科・臨床検査科 若井 進 先生 3. 『染色体検査分野におけるS015189取得と維持について』 社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院 中央臨床検査センター 佐藤 悦子 先生 10:50～11:10 休憩 11:10～12:50 第2部 コンパニオン診断の現状と課題 1. 『コンパニオン診断の現状』 ロッシュ・ダイアグノスティックス株式会社 LCM部門 ガバメントアフェアーズオフィサー 田澤 義明 先生 2. 『治療におけるEGFR遺伝子検査とBRAF遺伝子検査の役割』 ロッシュ・ダイアグノスティックス株式会社 LCM部門 遺伝子検査部 林 海美子 先生 3. 『コンパニオン診断としてのFISH検査』 アボットジャパン株式会社 カスタマーサポート 泉澤 康弘 先生

	4. 『Expanded RAS遺伝子変異検査への変遷と最近の話題』 株式会社 医学生物学研究所 -MBL-学術部 診断薬グループ 松田 朋香 先生 5. 『CMLにおけるMajorBCR-ABL遺伝子検査の 重要性について』 シスメックス株式会社 名古屋支店 学術サポート課 岡野 英理子 先生 第1部では染色体遺伝子検査におけるエキスパートの先生方に、染色体遺伝子検査部門のISO15189取得についてのご講演をいただきます。ISO15189について学び染色体遺伝子検査の質向上に役立ててください。第2部では、コンパニオン診断について各メーカーから情報提供していただきます。是非ご参加下さい。
受講料	会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円
問い合わせ先	染色体・遺伝子部門 大棟 久美江 静岡赤十字病院 TEL: 054-254-4311 内戦(2314)
備 考	事前申し込み不要。 当日、直接会場にお越しください
主 催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会
後 援	日本染色体遺伝子検査学会